

2月28日の休校からもう一か月以上が経ち、本日、5月6日までさらに延長されることになりました。この一か月間は家庭でどんな過ごし方をしていましたか。最初は、休みになってラッキーくらいに考えていたかもしれませんが、現在ここまで休校が続いてしまうと、授業はどうなるのか、部活はどうなるのか、受験はどうなるのか、などたくさんの不安が出てきませんか。僕自身も、ここまで自分の生活が変化するとは思いませんでした。

しかし、今学校も含めて全世界ではみんなの生命を守ることを第一に考えて動いています。みんなはやりたいことを我慢させられていると感じるかもしれないけれど、もし自分や周りの人が感染をしていたら、そんな悠長なことは言っていられません。だからこそ、いまは我慢をしてください。

そして、「コロナウイルスだから」「学校が休校だから」と考えるのではなく、こういった現状だからこそ、今しかできないことをやりましょう。こんなに家での時間が増えたのだから、普段できないことや新しいことにチャレンジしてみるのも一つの手段だと思います。家でのお手伝いやマスク作りなどなど。ちなみに空いた時間に家庭科の西崎先生に教わりながらマスクを手作りしている先生たちもいます。学習面而言えば、普段と大きく違うのは授業が進まないということです。だからこそ、この期間に苦手な科目に積極的に取り組んで克服しちゃいましょう！普段は、予習や宿題でなかなか手が出ない苦手科目です。そして、受験を考えたらいつかはやらなくては行かない科目です。こんなにたくさんの時間が与えられることはまずありえません。ぜひ、得意を伸ばしつつ、苦手を克服してください！

多治見高校では、この事態が終息したときに特に学習面で差が出ないように、課題を出したり、スタディサプリを利用して動画を配信したりと取り組んでいます。特に全員に登録をお願いしたスタディサプリは、日本の有名な塾講師の講義がスマホやパソコンで手軽見られるので結構おすすめです！

いつ終わるかわからないこの状況ですが、多治見高校の先生たちは誰一人感染せずに、この期間で一回りも二回りも成長したみんながまた元気に登校してくる日を待っています！コロナに負けるな！！



<文責：後藤>

今後も休校期間中に不定期ですが進路指導部より「さか草」臨時増刊号を発行していきます。受験情報等も掲載していきますので、参考にしてください。

今の頑張りが必ず実を結びます。祭をするか、この逆境をチャンスと捉えるか？それは、君たち次第です。

進路指導部長 堀